〇報告2:

平成24年度「生活者としての外国人」のための 日本語教育事業-地域日本語教育実践プログラムB-

「多文化共生コミュニティ形成のための 日本語教育事業」

報告者:(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部 杉本 彩 sugimoto-a@plaza-sapporo.or.jp

公益財団法人 札幌国際プラザ

【沿革】

1987年 6月 任意団体札幌国際交流プラザ運営委員会設立、札幌国際交流プラザ開設 1990年 1月 自治省(現総務省)より地域国際化協会として認定を受ける

1991年 7月 財団法人札幌国際プラザ設立

2011年4月公益財団法人へ移行(3月22日認定、4月1日登記)

【組織構成】(平成25年4月1日現在) 役員等19名 職員37名

【自主事業】

- 1. 国際交流・協力事業(MICE推進や姉妹都市との交流、ボランティア活動推進など)
- 2. 多文化共生事業(在住外国人の生活支援、社会参加支援、多様な担い手の連携推進)
- 3. 人材育成事業(地域住民や青少年の国際理解推進、大学生等の国際的視野を持つ人材育成)
- 4. 情報発信事業(シティプロモートや市民への多様な情報発信)



《基本理念》3C方式 Communication....国際交流 Convention....コンベンションの振興 Citizen....市民参加

平成24年度文化庁委託 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

「多文化共生コミュニティ形成のための日本語教育事業」

子育てや災害時など、 住民同士が言葉の壁を越えて助けあう 多文化共生コミュニティを目指す。

キーワードは共通言語としての日本語

- ●外国人住民への日本語教育の充実を図る
- ●日本人に日本語教育の重要性を知ってもらう
- ●支援する担い手同士の連携を促進

事業のフレーム

方針の決定・管理(運営委員会)

・地域の多様な担い手が一つなが、一つない。 学びながら連携する

ふれる

・子育て・防災・日本文化 日本語にふれながら学ぶ

矢I らせる・公開型シンポジウムの開催

つながる

日本語 学校

日本語指導 学習支援 ボランティア

ボランティア

- ・被支援者の要望に応じたきめの細かい支援
- ・それぞれの専門分野を 補完・連携

生活支援・ 医療通訳 ボランティア

理解促進・ 市民交流 ボランティア

学校

- ・子どもを支える 地域の拠点
 - ・個別指導 ・相談 ・地域との連携

大学·企業



地域住民(外国人•日本人)

札幌市· 教育委員会

- •体制整侃
- ・国の政策の把握

国際プラザ

・各機関の連携を調整

専門相談機関など

生活する様々な場面で、実際に使う日本語にふれながら学ぶ機会づくり。

- ①「子育て・教育」
- ②「防災」
- ③「日本文化・スポーツ体験」

【事業への参加の動機】

⇒必要性を感じる。興味がある。 楽しそう!

①「子育て・教育」



「こどもサロン」 毎月第4土曜日 午前

多文化の背景を持つ親子 への日本語指導を含めた 支援・居場所づくり



①「子育て・教育」



「外国人のための 離乳食セミナー」 平成25年1月17日(木) 離乳食・幼児食や食育につい て、栄養士が実演を交えて紹介

「母子保健セミナー

さっぽろで子育てを楽しもう!」 第1回7月1日(日) 第2回12月9日(日) 妊娠・出産、保健制度や予防 接種、女性の保健について、 保健師や医師が案内

②「防災」

「国際交流ボランティア講座 地域の中の外国人 災害時にどうなる? どうする?」

6月30日(土) 災害時に言葉がわからない状況 を疑似体験



「防災の日本語講座」 11月23日(金·祝) 外国人・日本人がペアになって 「やさしい日本語」を練習

②「防災」



「防災ツアー」 8月31日(金) 札幌市総合防災訓練に参加。 日本語の防災用語を学ぶ。



②「防災」

「多文化共生ワークショップ

災害図上訓練(DIG)を通して多文化防災を考える」

平成25年2月2日(土) 講師:時 光 氏 (多文化共生センター大阪)、

コーディネーター: 池田 誠氏((財)北海道国際交流センター)

災害が発生した場合に危険な場所や避難経路などを想像し、相談しながら書き込む訓練





③「日本文化・スポーツ体験」

「藍染体験会」 10月31日(水) 北区の伝統芸能を、地域住民の 皆さんから伝えてもらいつつ交流





3 「日本文化 - スポーツ体験」



「体験しよう! 日本のお正月」 12月27日(木) 「バイリンガル狂言鑑賞」 7月16日(月・祝) 「ひな祭り」 平成25年3月2日(土) 気軽に日本語・日本文化を体験



3 「日本文化・ スポーツ体験」





「国際プラザ バスツアー カーリング体験」 11月23日(金・祝) カーリングで体を動かしながら、自然に日本語での会話もはずむ

知らせる

多言語での広報



同内容を掲載



http://www.plazasapporo.or.jp/plaza_sapporolife/ 「多言語メールマガジン」と 「外国籍市民のための生活情報」 サイトでは、4カ国語(日·英·中·韓) で事業内容を周知



知らせる

事業成果の報告・発信

札幌国際プラザウェブサイトhttp://www.plaza-sapporo.or.jp/に事業報告を掲載



まとめ・今後の展望

- ●「生活者としての外国人」への日本語 教育の重要性を広く知らせる機会の創出
- 多様な担い手による日本語教育の充実 担い手同士のつながり、広がり
- 外国人・日本人の意識変革 外国人は支援される側から 活力のある地域づくりの担い手へ

ご清聴ありがとうございました

事例報告

平成24年度(公財) 札幌国際プラザ 多文化共生コミュニティ 形成のための日本語教育事業